

新年度が始まり、今日で2週間となります。子どもたちは4月から新しいクラスになって、気持ちを新たに、元気で活気のある学校生活が送れていることを嬉しく思っています。

今年度も、**子どもたちが充実した学校生活を過ごせるよう学級担任をはじめ全職員でサポートしていきますので、どうぞよろしくお願い致します。**

新年度が始まったばかりのこの時期は、これから1年間の学校生活を充実させるためにも重要な時期です。各家庭でもお子様と一緒にご確認くださいませよう、よろしくお願い致します。

1 安全に登下校するために

託麻東小校区は交通量が多く、安全面に十分に気を付けて登下校することが大切です。安全に登下校するために、下記の点につきましてご家庭でお子様と一緒に確認いただきますよう、お願い致します。

- (1) 道を横断するときは左右をよく確認して、必ず横断歩道を渡ります。横断歩道のないところでは渡りません。
- (2) 横断歩道は歩いて渡ります。走って渡りません。
- (3) 横断歩道を渡る前に青信号が点滅したら、渡らずに止まります。
- (4) 歩道を歩き、縁石には乗りません。
- (5) 道路への飛び出しはしません。
- (6) 下校時は、寄り道せずまっすぐ家に帰ります。



この他にも地域の方にご迷惑をかけないよう、他の人の敷地（住宅、お店、空地等）に入らないことや、車やお店の物に触らないこと、壁やフェンスなどに落書きをしないことなどにも気を付けないといけません。

ご家庭で「通学路に危ない場所がないか」や「登下校の際、どんなことに気をつければよいか」など、お子様と話し合っただけければと思います。

2 あいさつはなぜ必要？どんなあいさつをすればいいの？

「気持ちのよいあいさつができる大人になってもらいたい」というのは、教師や保護者のみならず、地域の方々も含めて共通の願いではないでしょうか。

しかし現状として、なかなかうまくあいさつができない子どもたちも少なくありません。あいさつの習慣は、一朝一夕には身につくものではありませんので、子どもたちが気持ちのよいあいさつができるように、学校と家庭で連携しながら、継続的に取り組んでいければと思います。



託麻東小の4月の生活目標は、「明るく元気なあいさつをしよう」です。

この生活目標を意識して、託麻東小をあいさつの飛び交う学校にしていきたいと考えています。

学校でもあいさつの励行を行っていきますが、ご家庭でも夕食時などに話題にいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

<あいさつについて、家庭で話題にしていきたいこと>

- あいさつって、どうして必要なんだろう？（あいさつの意義や目的）
- どんなあいさつをすればいいのかな？（あいさつするときの気持ちや方法）
- あいさつをする相手って、友達や先生だけかな？（あいさつの対象）
- もっと良いあいさつをするために、どんなことができるかな？（自己の振り返り） など